

令和7年12月 岩手県教育委員会定例会 会議録

1 開催日時

開会 令和7年12月22日(月)午後1時30分

閉会 令和7年12月22日(月)午後1時57分

2 開催場所

県庁10階 教育委員室

3 教育長及び出席委員

佐藤 一 男 教育長

新妻 二 男 委員

宇部 容 子 委員

小野寺 明 美 委員

泉 悟 委員

山口 研 介 委員

4 説明等のため出席した職員

松村教育局長兼首席サービス管理監、駒込教育次長兼学校教育室長

武蔵教育企画室長、黒澤教育企画推進監兼サービス管理監、山崎学校施設課長、工藤予算財務課長、

伊藤学校教育企画監、佐々木義務教育課長、西川高校改革課長、亀山高校教育課長、菊池生徒指導課長、

最上特別支援教育課長、菊地教職員課総括課長兼サービス管理監、中村保健体育課総括課長、

藤井生涯学習文化財課総括課長

教育企画室：高橋主任、大森主事(記録)

5 会議の概要

第1 会期決定の件

本日一日と決定

第2 事務報告1 令和7年12月県議会定例会の概要について(教育企画室)

別添事務報告により説明

小野寺委員：先月開催された、今年度の不登校支援フォーラムに参加しました。その中で、ポータルサイトを実際に開きながら丁寧にわかりやすく説明していて、いろいろな支援の情報がわかって良いと思いましたし、不登校支援の1つとして今後さらに改善を重ねて、より多くの人に見てもらえるように情報発信をしてほしいと思います。また、フォーラムの中で不登校児童生徒の保護者の体験談をお聞きしたのですが、子どもは今後の不安や親を悲しませたくないという気持ちがあり、親は不登校をどう捉えるべきか悩んでいるようでした。その中で、孤立せず関係機関に相談したことでいい方向に行ったという話もありましたので、教育相談の方が粘り強く関わること、学校との間を取り持つことがとても大事だと思いました。不登校の状況は一人一人異なりますが、多様な支援での関わりを継続してほしいと思います。

宇部委員：完全に家に引きこもっている生徒もいて、教育委員会としては、そういった状況の子が何名くらいいるのか把握する必要があると思います。小、中学校にほとんど行っていなかった子が地域のサークル活動には参加できているという実例もありますので、その子の個性に合わせて対応しながら、将来的には自信を持って何かの道に進んでくれればいいと思います。そういう面でも、今までとは少し違った対策を考えていく時期だと感じました。

第3 事務報告2 令和8年度県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜に係る出願状況について(学校教育室)

別添事務報告により説明

議案第 25 号以降については、非公開とする議決がなされた。

第 4 議案第 25 号 学校職員の一般の退職手当等の一部を支給しないこととする処分に関し議決を求めることについて（服務管理監）

別添議案により説明

原案どおり決定

〔一般の退職手当等の一部を不支給とすること（5割不支給） 過失運転致傷 58 歳 女性 小学校 教諭 盛岡教育事務所管内〕

第 5 議案第 26 号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて（服務管理監）

別添議案により説明

原案どおり決定

〔免職 酒気帯び運転 千葉智喜 24 歳 男性 盛岡市立見前小学校 教諭〕

第 6 議案第 27 号 学校職員の一般の退職手当等の全部を支給しないこととする処分に関し議決を求めることについて（服務管理監）

別添議案により説明

原案どおり決定

第 7 議案第 28 号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて（服務管理監）

別添議案により説明

原案どおり決定

〔戒告 担当業務の不適正処理 50 歳代 男性 中学校 事務職員 盛岡教育事務所管内〕

会議結果の公表は、教育長に一任することとして議決された。